

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">日本語教育法 A</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部日文2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">樋口 裕子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>実際に授業を設計する力を身につける。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>実際に授業を設計するために確認しておくべき基礎的な知識と、実際に授業を組み立てる際に必要な考え方を学ぶ。 まず、初級日本語教科書をもとに必要な文法知識をまとめていくことを学ぶ。次に、その知識を授業として組み立てるにはどうすればいいかを検討していく。小さい課題を積み上げる形で授業を進めていくので、積極的に授業に参加してほしい。</p>		
<p>評価方法</p> <p>授業への貢献度（出席回数、授業中に出される小課題への対応） ・ 発表の内容</p>		
<p>テキスト</p> <p>授業中にプリントを配布する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>授業中に指示する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の進め方について 2. 日本語教科書について (1) 3. 日本語教科書について (2) 4. 日本語教科書について (3) 5. 教案作成時に必要な基礎知識 (1) 6. 教案作成時に必要な基礎知識 (2) 7. 教案作成時に必要な基礎知識 (3) 8. 教案作成時に必要な基礎知識 (4) 9. 教案作成時に必要な基礎知識 (5) 10. 教案作成時に必要な基礎知識 (6) 11. 教案作成時に必要な基礎知識 (7) 12. 教案作成時に必要な基礎知識 (8) 13. 教案作成時に必要な基礎知識 (9) 14. 教案作成時に必要な基礎知識 (10) 15. まとめ 		